

事業所名

個別サポート教室わいわいプラス

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

1月

15日

法人（事業所）理念		子ども達の将来の成長と自立に向けた基盤を築く。						
支援方針		マンツーマンでの特性を生かし、その児童に必要と思うことを見極めて支援します。						
営業時間		10時	0分から	19時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	本児への健康観察・衣服での体温調整支援・生活習慣の助言・手洗い・消毒・検温						
	運動・感覚	<ol style="list-style-type: none"> 1. トレーニング教材を使った支援や季節や日本風習の工作・洋裁などでの協調運動・微細運動支援。 2. ブロックや積み木・プラレールなどでの自由遊びの提供。 3. 平均台・鉄棒・跳び箱・マット・バランスボール・縄跳び・風船バレー等の協調運動と軽運動 						
	認知・行動	空間の認識：周りの環境や状況の見極め、今は何をしている時間で自分が置かれている状況を知ること。 時間の感覚：時間の概念と長さの感覚を身に付ける。 数の概念：学校や社会生活の中でよく用いる単位や使う事柄を教えていく。						
	言語 コミュニケーション	<ol style="list-style-type: none"> 1. 言葉の発音練習 2. 語彙力を身に付ける。話を理解する力。自己表現（発信力）の支援 3. 読み書きの支援 						
	人間関係 社会性	<ol style="list-style-type: none"> 1. プリントや教材の活用でSSTを行う。 2. 職員との関わりや他の利用児童との関わりの中で模倣行動の支援や協同遊び自己理解とコントロールをを学び集団参加への支援を行います。 						
家族支援		お子様の心配事や悩み相談とご家庭での困りごと等なんでも相談していただき支援出来る事はさせていただきます。			移行支援		就学時や進学・就職時に本児の特性をまとめ何が得意で何が苦手なのかを伝えることで少しでも過ごしやすくなるように支援したい。	
地域支援・地域連携		現在、個別サポートⅢで学校との連携を行っているが、連携は浅く保育園や小中学校ともより強い関係を築いていきたい。			職員の質の向上		研修の受講	
主な行事等								